

# TISインテックグループ 事業説明会

---

コンサルティング事業 ～DX事業戦略～

2022.12.5

TIS株式会社



## 上田 雅弘

TIS株式会社 専務執行役員

ビジネスイノベーションユニット ディビジョンダイレクター

兼 デジタル社会サービス企画ユニット ディビジョンダイレクター

新和監査法人（現 あずさ監査法人）を経て、複数のコンサルティングファームで役員を歴任。その後、有限責任あずさ監査法人のパートナーとして、社内にコンサルティング部門を立ちあげる。2017年にはTIS株式会社のビジネスイノベーション事業立ち上げに参画、現在に至る。



## 井原 渉

濡標アナリティクス株式会社

代表取締役社長

2006年に外資系企業の日本におけるコンサルティング会社を設立。その後A\*STAR SERC 傘下の研究所にて大規模データの解析や、大手コールセンター会社にて分析コンサルタントに従事。2014年に濡標アナリティクス株式会社を設立。2020年にTISインテックグループに参画し現在に至る。

# コンサルティング組織の位置づけ

- ビジネスイノベーションユニットは、滯標アナリティクスと共に、TISインテックグループのコンサルティング事業戦略の立案・推進の全体を担っています



## コンサルティング事業 ～DX事業戦略～

1 基本理念・中期経営計画

2 コンサルティング事業戦略

3 トピックス

# 1 基本理念・中期経営計画

---

# OUR PHILOSOPHY (TISインテックグループ基本理念)

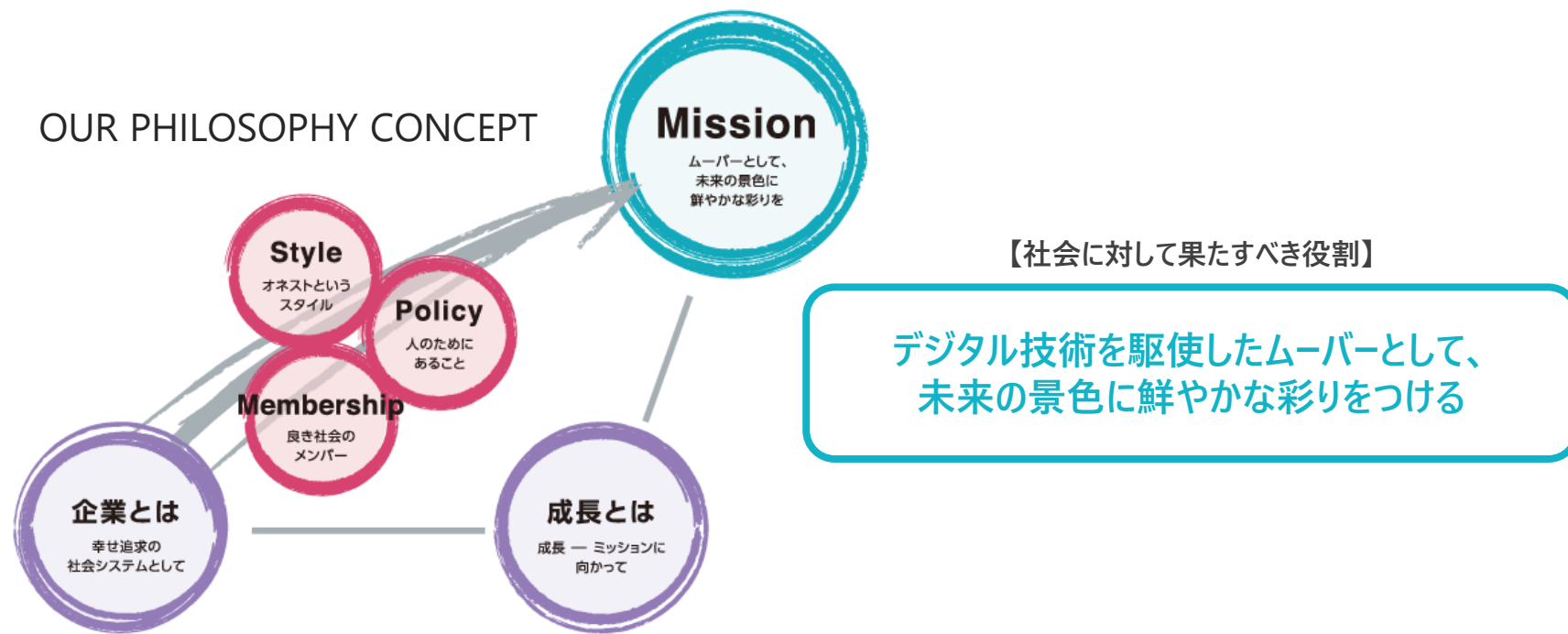


「OUR PHILOSOPHY」は、TISインテックグループの価値観です。

グループの経営、企業活動、役員や社員などの構成員において、大切にしている考え方やあり方を幅広く明確化しており、当社グループのすべての営みはこの「OUR PHILOSOPHY」を軸に行われます。

当社グループは、社会に対して果たすべき役割として、「デジタル技術を駆使したムーバーとして、未来の景色に鮮やかな彩りをつける」存在を目指してまいります。

## OUR PHILOSOPHY CONCEPT



# TISインテックグループのコンサルティング事業の変遷

- 段階的なコンサルティング機能の拡充に伴い、2017年にビジネスイノベーション事業部として集約・再編しました。
- 2021-23中期経営計画期間に濔標アナリティクス、Fixelがグループインし、データアナリティクス、UI/UXデザインの機能を強化し、構造転換を加速しています。

2018-2020

Transformation to 2020

構造転換の土台構築  
(戦略ドメインの  
確立と伸長)

2021-2023

Be a Digital Mover 2023

DX提供価値の向上による  
構造転換の加速

長期的成長を目指す  
社会課題解決事業に積極投資

2024-2026

グループビジョン2026  
達成へ向けた  
中期経営計画

コンサルティング事業の強化

ビジネスイノベーション  
ユニット発足

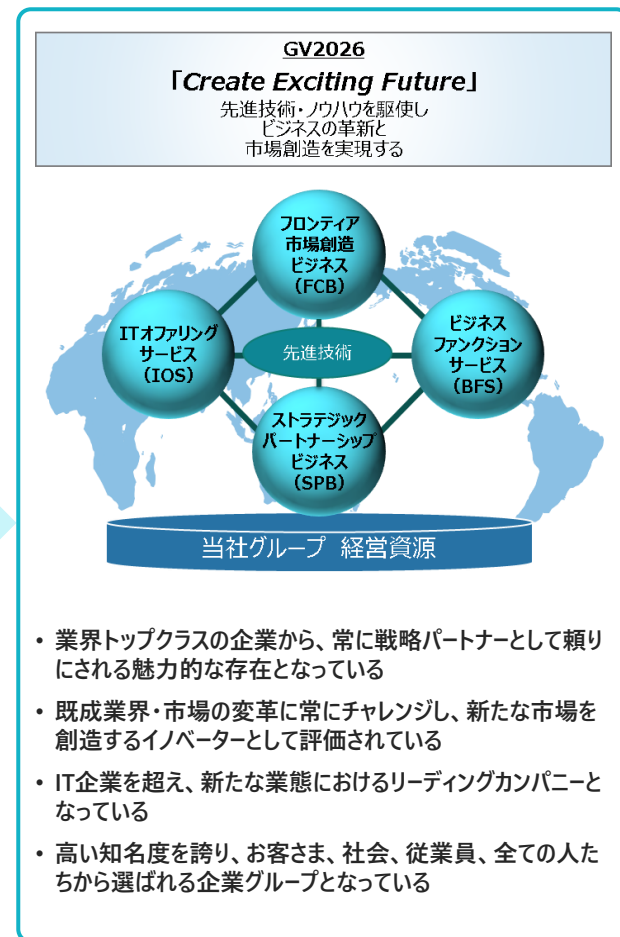
グループ内のコンサルティング組織を集約し、ビジネスイノベーションユニット（当時はビジネスイノベーション事業部）を立ち上げるとともに外部人材の招へいも一層の積極化

濔標アナリティクス  
子会社化

データ分析・AIのコンサルティング事業を展開する濔標アナリティクス株式会社がグループイン

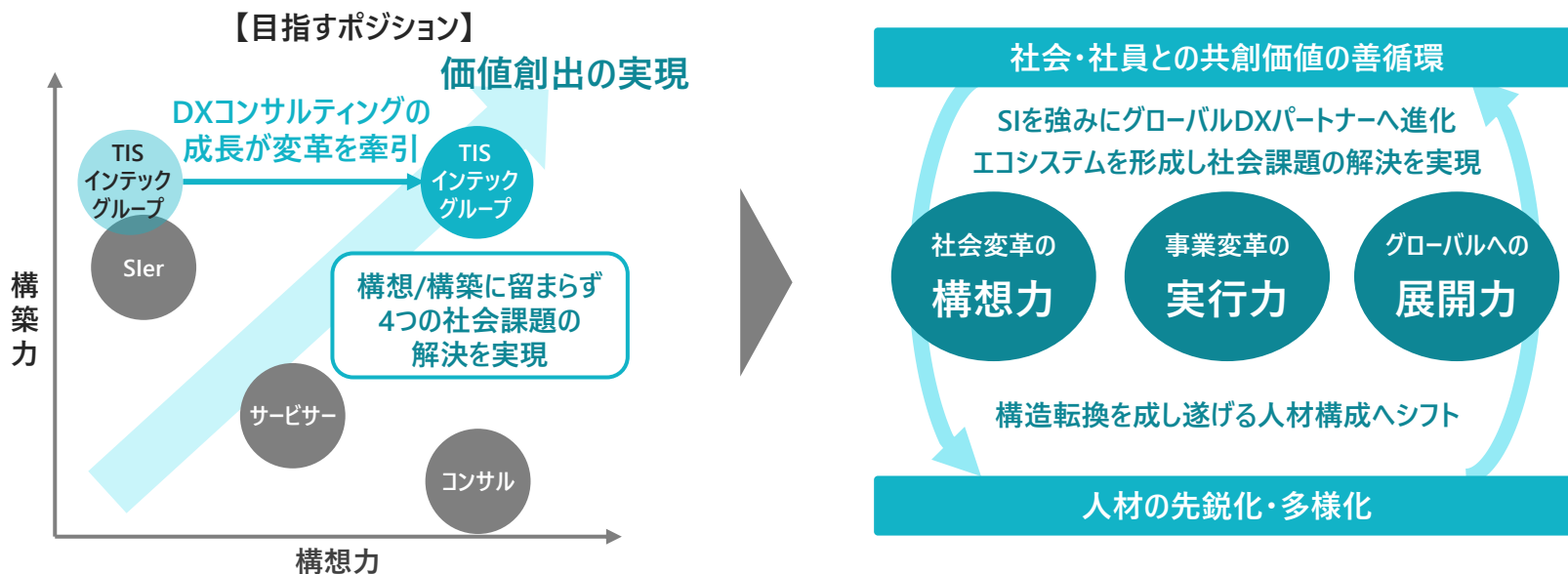
Fixel子会社化

業務システムのUI/UXデザインコンサルティングを手掛けるFixel株式会社がグループイン

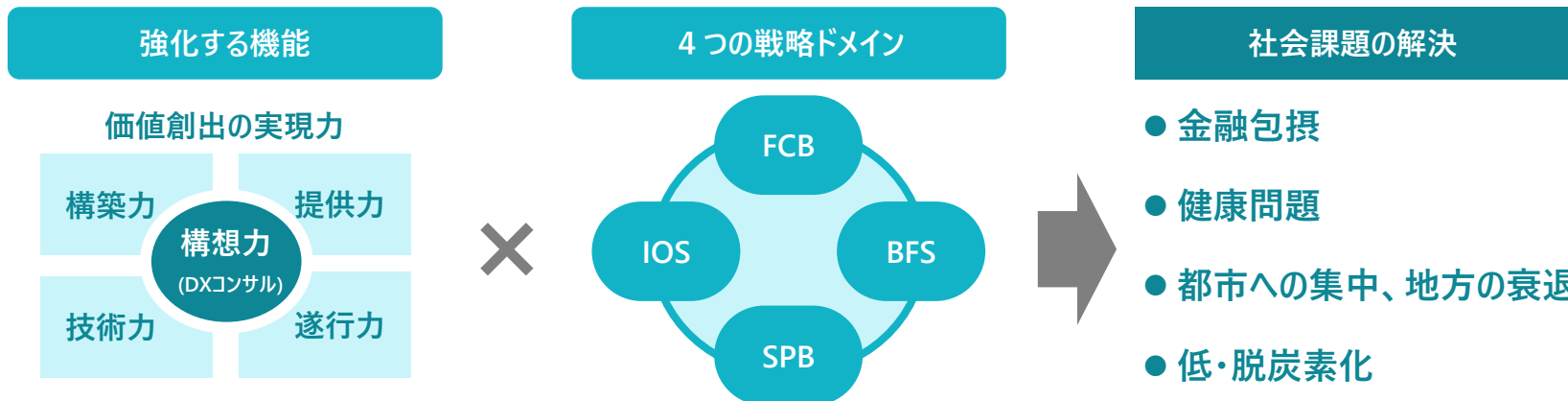


# DX事業戦略の方向性

- 事業全体のDX化による提供価値の向上、戦略ドメイン拡大、社会課題解決型サービス事業の成長によって、グローバルに社会変革や顧客事業変革を担うポジションを目指しています。



## 【目指すポジションへ向けたアプローチ】

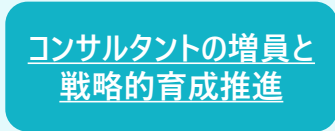
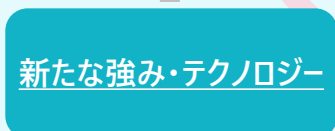




## DX事業戦略におけるDXコンサルティングのねらい

- DXコンサルティング事業は、お客さまや社会に対する提供価値を向上し、お客さまとの接点であるフロントライン機能を強化することで、TISインテックグループのビジネス全体のバリューチェーンを高度化することを目指しています。

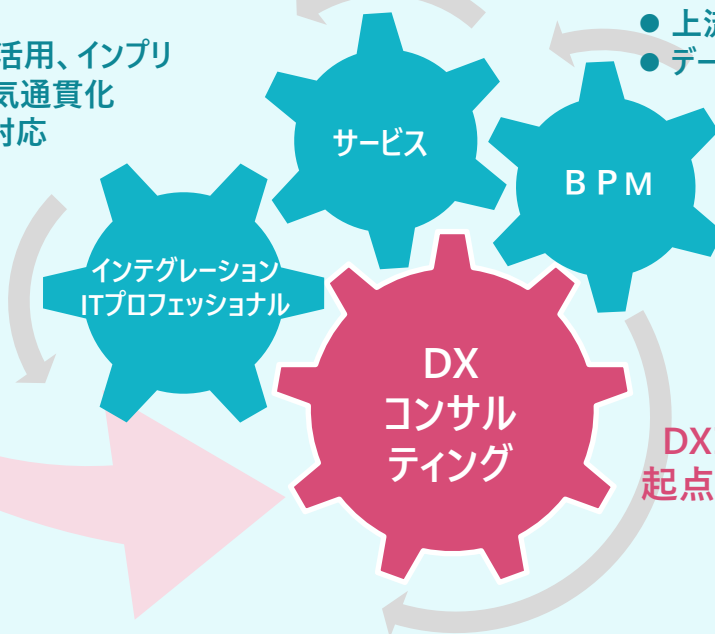
【TISインテックグループにおけるバリューチェーン】



- 戦略からDX活用、インプリメントまで一気通貫化
- バイモーダル対応

- サービス促進によるDX化スピードの向上

- 上流BPR提案力の強化
- データ利活用による付加価値向上



DXコンサルティング強化を起点にバリューチェーン底上げ

# DX提供価値の向上のための取り組み

- DX提供価値の向上のために、ステークホルダーとの共創促進やDXコンサルティング機能の強化やITデリバリーの高度化を進めています。

## DX提供価値の向上

時と場所の制約を超え、人・モノ・情報を繋ぎ、  
ビジネス/サービス/ITインフラを革新することで新たな価値を創出

ビジネス革新

サービス革新

ITインフラ革新

### DXコンサルティング

### 得意領域

コンサルティング  
機能強化

- DXコンサルタントを拡充  
(約250人→500人超)
- Data Analytics/UX等の継続強化



### インテグレーション

Technology

UI

ステークホルダーとの  
共創促進

- 顧客との共創促進  
(顧客との合弁会社設立による推進など)
- パートナーアライアンス推進



### サービス

Data  
Analytics

Agile

ITデリバリーの  
高度化

- 継続的な生産性向上
- ITプロフェッショナル事業の付加価値向上
- Agile型マネジメント強化



### BPM

Business

IT Delivery  
BPO

## 2 コンサルティング事業戦略

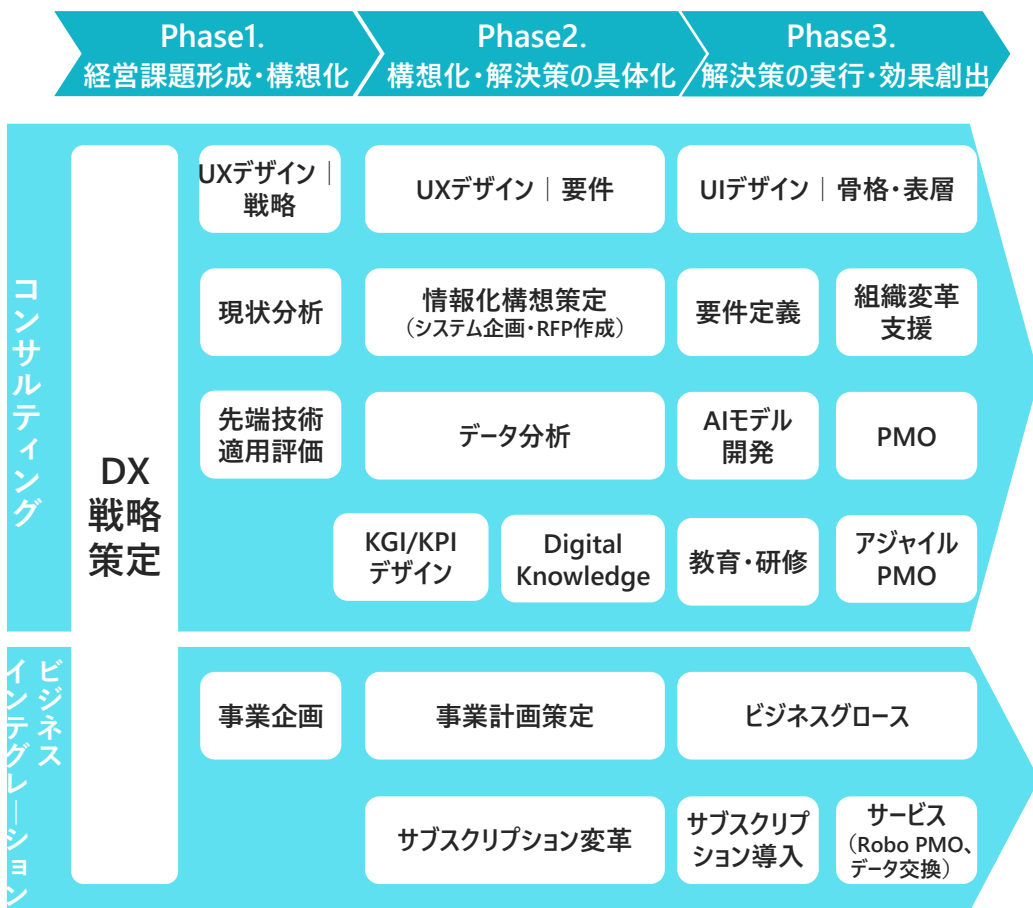
---



# コンサルティング・サービス領域

- DXコンサルティングを戦略立案から実行、効果創出まで一気通貫で対応できるケイパビリティを保有しています。

## DXコンサルティングのサービス領域



## DXコンサルティングのオファリングメニュー

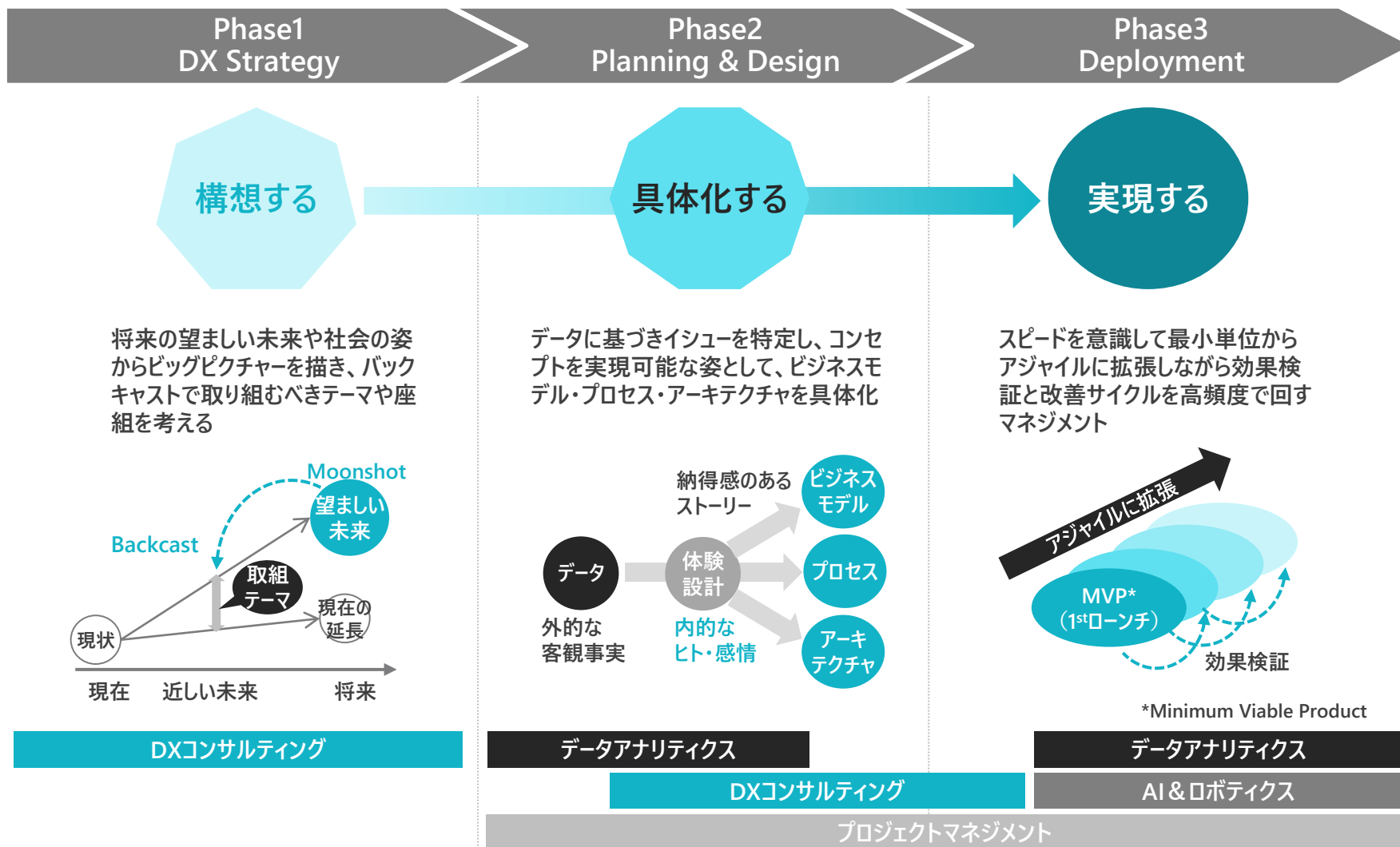
経営課題形成・構想化	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX可視化診断</li> <li>DX戦略策定</li> </ul>	
構想化・ 解決策の 具体化	新市場・ビジネス創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業開発コンサルティング</li> </ul>
	デジタルサービス変革	<ul style="list-style-type: none"> <li>カーボンニュートラル活用</li> <li>ペイメントコンサルティング</li> <li>サブスクリプション変革</li> <li>UXデザインコンサルティング</li> </ul>
	顧客体験の変革	<ul style="list-style-type: none"> <li>データドリブンマーケティング</li> </ul>
	業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>貿易事務DX</li> <li>SCM - DX</li> <li>ロボット活用コンサルティング</li> </ul>
	プラットフォームの刷新	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報化構想</li> <li>クラウド&amp;セキュリティ活用</li> </ul>
	組織変革 伴走型支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX組織とミッション定義</li> <li>KPIやルールの設計</li> <li>営業・開発プロセスの変革</li> <li>イノベーション・カルチャー変革</li> </ul>
	DX人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX基礎教育</li> <li>DX人材育成プログラム策定</li> <li>先端IT人材の育成</li> <li>E-ラーニングコンテンツ提供</li> </ul>
	サービスプラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種クラウドサービス</li> </ul>

- DXコンサルティングを戦略立案から実行、効果創出まで一気通貫で対応できるケイパビリティを保有

- 「経営課題形成・構想化」から、「サービスプラットフォーム」まで、幅広い領域で課題を解決

# DXコンサルティング・アプローチ

- TISのDXコンサルティングは “DXでデータとリアル社会をつなぐ新しい体験を実現する”ために、データアナリティクス、UI/UXデザイン、アジャイルの手法を取り入れ構想～実現までをワンストップで伴走します。



# TISのDXコンサルティングの特徴

- TISのDXコンサルティングは、お客さまのDXをSIerとしての力も合わせてフルスコープで実現することが可能です。
- また、データドリブンなアプローチや、中長期的な視点から社会やお客さまの事業に貢献できるビジネスへの視座を持って取り組みます。

## TISのDXコンサルティングの特徴

## 大手ファームの典型

DXの実現までをフルスコープで対応

### SIerとして実現までを伴走し、絵に描いた餅で終わらない

- コンサルティング～実現までのシステム実装や継続的改善までをフルサポート
- これまでミッションクリティカルなシステム構築・運用を担ってきた実績に裏付けされた、理想に終始しない実態に即した変革を最後までやりきる組織力
- 組織変革や、DX人材育成までの組織イネーブルメントを伴走型で対応



- ✓ 戦略策定、構想までで実行は顧客やベンダー任せ
- ✓ 海外事例やベストプラクティスから日本企業では実現できない“あるべき姿”提案
- ✓ “うちの会社には合いにくい”

データドリブンアプローチ

### データ分析・活用で意思決定し、成長できるデータ経営を実現

- データを起点にし課題の可視化やデータ蓄積、データに戻つき改善する仕組み
- データサイエンティスト専任チームの滞標アナリティクスでの豊富な実績
- データを集める仕組みづくりについても、デザイン思考や行動経済学を活用した体験設計を行うこととしたUI/UXデザインも活用



- ✓ 実際のデータの中身や運用の取り回しを知らない提案
- ✓ データ分析やUI/UXデザインは別チームで統合したコンサルティングは途上

コンサルタントの視座・関わり方

### 中長期視点で社会貢献・事業継続できるビジネスへの取り組み

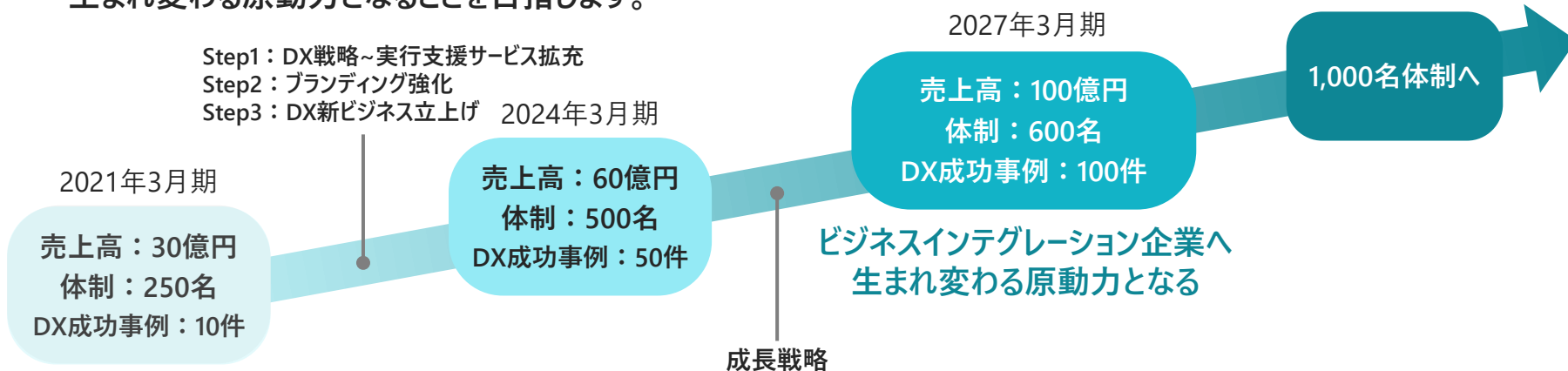
- SDGsやESG投資など、企業の存在意義に直結する社会課題に取り組み
- TIS自体も社会課題の解決に取り組む事業会社だからこそ、長期で取り組む意義について共同投資や、合併設立といった主体的な関わりも可能
- 1社では実現できない課題の解決を“循環できる継続性”の座組み、目指したい理想の社会の姿からバックキャストで未来を描く



- ✓ 企業への有償支援としての関わりかたが中心
- ✓ あくまで外部アドバイザーとしての関わり方のみ

# DXコンサルティングの成長戦略

- 5つの基本方針に基づく戦略を通じて、DXを契機としてTISインテックグループがビジネスインテグレーション企業へ生まれ変わる原動力となることを目指します。



## DX提供価値の向上

- 幅広いDXのニーズに対応するため、AI、Robotics、ローカル5G、AR/VRなどのスキルを獲得
- Agile PMOや、UI/UXデザインテクノロジーを獲得し、強みと掛け合わせたDXコンサルを提供
- 多数の実績の積み上げにより、市場から認知されるDXの専門性（強み）を醸成
- グループの強みとなる領域にフォーカスしたブランディングの実施

## 次なる強みへの投資拡大

- 培ったコンサル手法を活用することで、事業創出への取り組み
- 人工型ビジネスから脱却するため、DXコンサル事業と親和性の高いサービスの事業投資（Robo PMO）
- 高付加価値型のDXコンサルを提供するため、ケイパビリティ強化のためM&A・出資をスピード感をもって実施

## 人材の先鋭化と多様化

- ジェネラリストとスペシャリストそれぞれに育成し量と質を強化
- コーポレート、HRBPと一体で採用、配置転換による人材獲得の継続的強化
- 事業成長に伴う育成フレームワークの充実化

## 社会・社員との共創価値の善循環

- G各社含め、SPB等の注力アカウントを保有する事業部との連携強化
- 社会課題解決に資するR&Dの取り組み実施
- 社員が自己実現を図れるための働きがい・キャリアモデルの整備

## グローバル経営の進化と拡張

- TISインテックグループ出資先、業務提携先とのネットワークを活用したDXコンサル強化
- DXの最新海外事例の国内への展開
- ASEANを中心としてTISインテックグループエコシステムへの積極的な参加と共同ビジネスの立ち上げ
- 海外最新事例を収集する仕組みの確立（リサーチ会社との提携、リサーチセンターの設立）



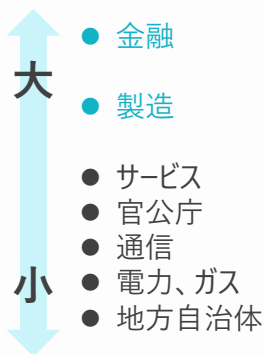
# DXコンサルティングのターゲット

- 当社グループの顧客基盤とマーケット動向から金融や製造業界をメインターゲットとして設定しています。

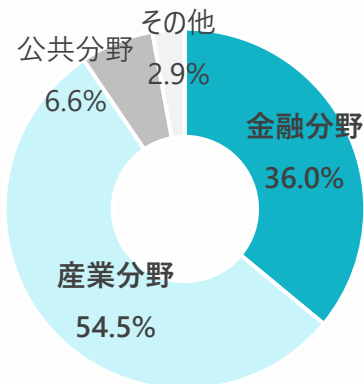
## ターゲット

金融、産業は当社グループの売上高比率が高く、IT投資規模も大きい

業種別  
投資規模イメージ



当社グループの  
業種別売上高構成比



## 注目テーマ

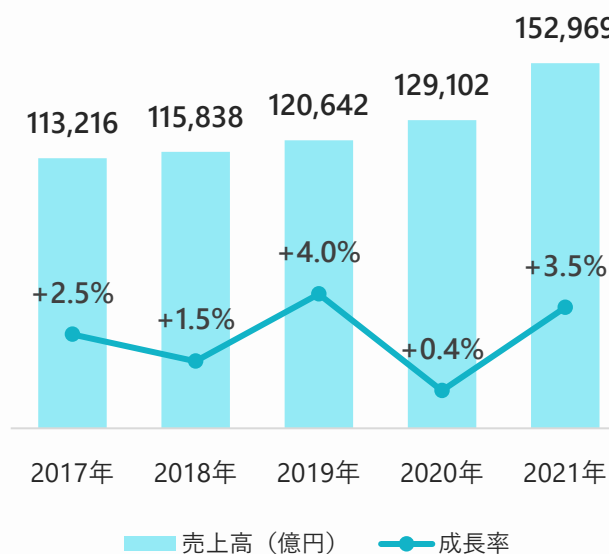
新規テクノロジーにも注目し顧客の課題を解決



## 市場概況

DXに取り組む企業の増加により情報サービス市場はゆるやかな増加基調、伴いコンサルティング需要も増加の見込み

情報サービス業の売上高推移

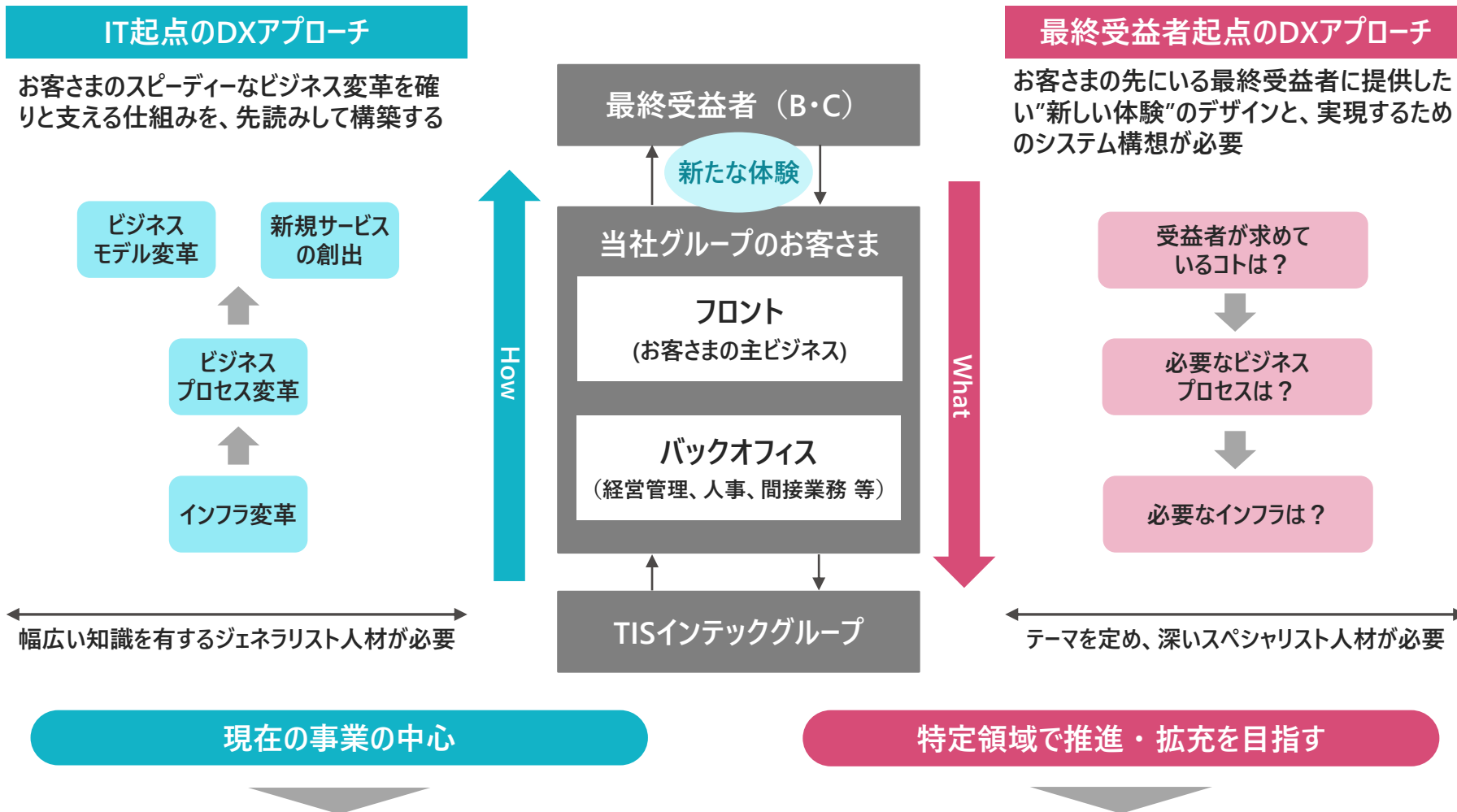


コンサル需要  
IT需要

※出典：経済産業省、特定サービス産業動態統計調査  
上記の数値は経済産業省による見直し等に伴って調整がなされたものです

# DXコンサルティング事業のさらなる進化を目指して

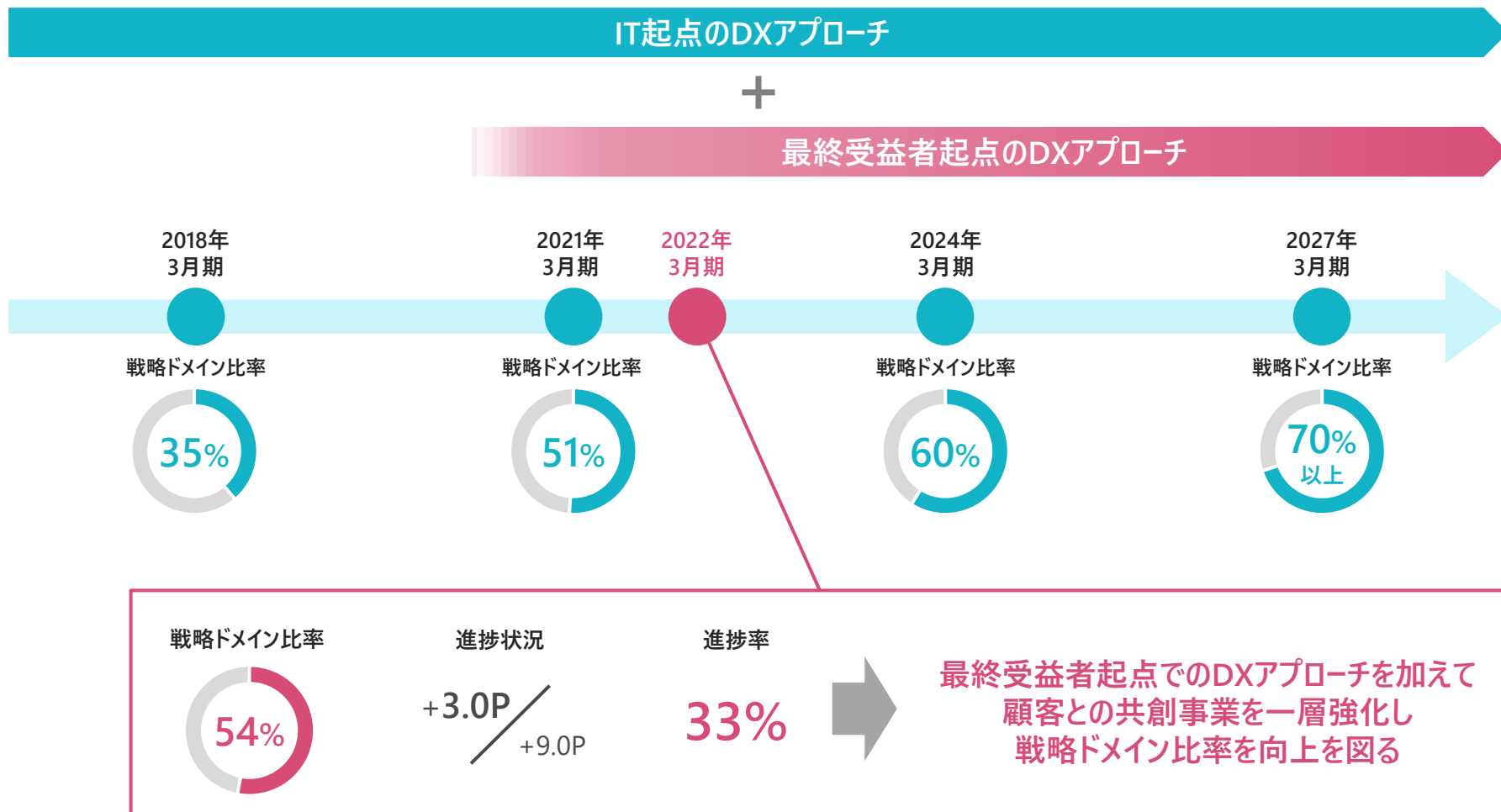
- これまで得意としてきたIT起点のDXアプローチだけでなく、お客さまとともに最終受益者起点のDXアプローチを強化し、コンサルティング事業のさらなる進化を目指します。



幅広いコンサルティングサービスの提供と専門的な強みの両輪でさらなる進化に取り組む

# DXコンサルティング事業のさらなる進化を目指して

- IT起点のDXアプローチによる根幹先顧客への価値提供の拡充を通じ、戦略ドメイン転換を牽引してきました。
- 今後は最終受益者起点のDXアプローチで顧客との共創事業等を一層強化し、戦略ドメイン比率を高めていきます。



# 3 トピックス

---

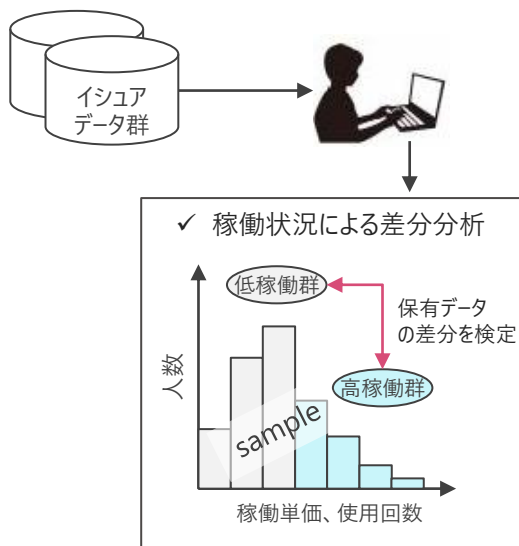
# DXコンサルティング × インテグレーション（金融系）

- クレジットカードの会員の稼働状況についてデータ分析およびマーケット調査により明らかにしました。
- 結果からマーケティング戦略とその施策を見直すための示唆を提示し、お客さまのビジネス革新に貢献しました。

## 【プロジェクト概要】

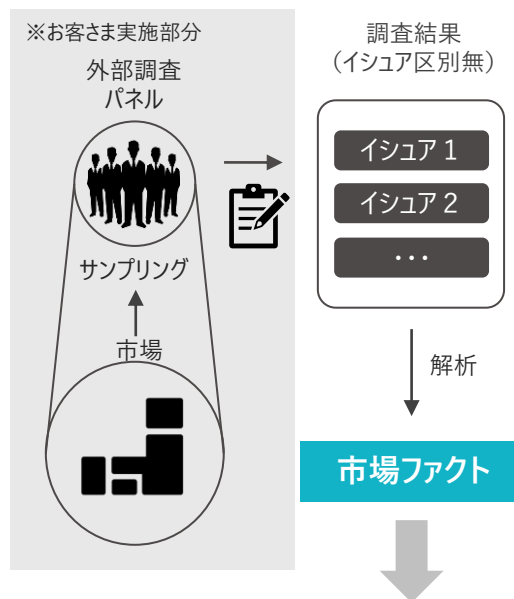
### 1. 保有イシューデータ解析

お客さま保有のイシューデータを稼働状況で2群に分け、データ項目の差分を検定



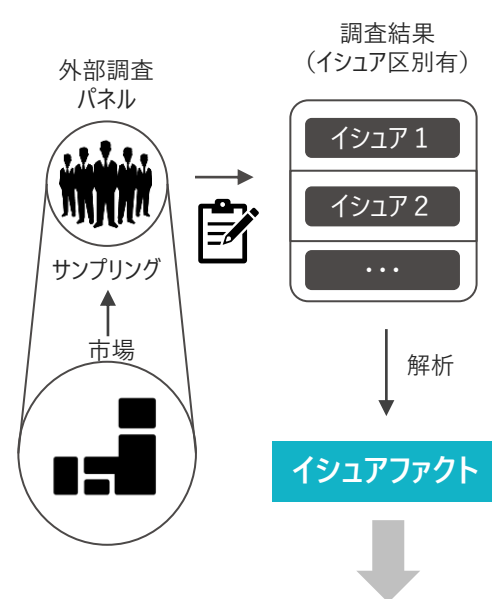
### 2. 予備調査・解析

予備調査結果を分析し、市場ファクトとしての差分を解析して、共通する稼働影響要素を推定



### 3. 大規模調査・解析

市場ファクトを前提にイシュー単位の大規模調査を実施し、カード全体およびイシュー共通の稼働影響要素を推定



- 「イシューごとにカード利用の傾向に差はない」という仮説に対し、イシューごとの利用傾向の差や、高稼働となっているカード利用者の属性を明示
- 戦略や施策の見直しに活用され、お客さまのビジネス革新に貢献

# DXコンサルティング × インテグレーション（産業系）

- 産業系では、経営戦略やシステム企画構想段階の超上流からのDXコンサルティングが可能な基盤を保有し、大手のお客さまを中心に多数のプロジェクト支援実績があります。
- また、企画構想した案を実現するためのサービスも提案・用意できる点でも高い評価をいただいています。

## 提供価値（プロジェクト参考事例）

基幹ERPシステムの選定  
および導入をご支援

CRMシステムの企画  
構想と導入をご支援

QR決済の導入企画から  
実際の決済サービス導入までを実現

ミッション策定から販売戦略や  
サービスローンチまでの実効性ある  
事業計画の作成をご支援

スーパーアプリの企画および  
サービス構想から、アプリケーション  
作成・運営を実施

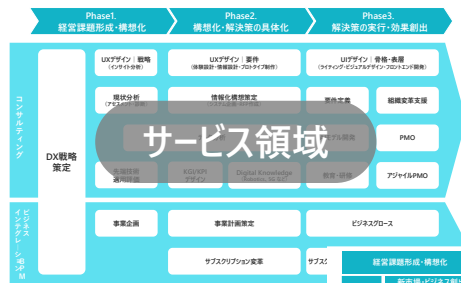
CRMシステムの企画  
構想と導入をご支援

デジタルソリューションを活用した  
基盤構築と業務変革を、企画  
構想から実現までサポート

生産管理の現状業務を分析し、基幹  
業務全体のパフォーマンスを最大化

経費精算業務の刷新  
をワンストップでご支援

## DXコンサルティングのケイパビリティ



経営課題形成・構想化	構想化・解決策の具体化	解決策の実行・効果創出
<ul style="list-style-type: none"> <li>DX可視化診断</li> <li>DX戦略策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX可視化診断</li> <li>DX戦略策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX可視化診断</li> <li>DX戦略策定</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>DX戦略策定</li> <li>業務企画</li> <li>事業計画策定</li> <li>サブプロセスの刷新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX戦略策定</li> <li>業務企画</li> <li>事業計画策定</li> <li>サブプロセスの刷新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DX戦略策定</li> <li>業務企画</li> <li>事業計画策定</li> <li>サブプロセスの刷新</li> </ul>

## 保有している実行力（提案・実現可能なサービス例）

# DXコンサルティング × サービス（Data Analytics：金融系）

- 金融商品を提供しているお客さまに対して、AIを用いて翌月の金融商品の購入者を予測し、データを用いた営業活動の効率化や施策立案など、データドリブンな企業活動の第一歩となった事例です。

## 取り組みの背景・課題

- 金融商品への関心・購入意欲が高い顧客属性を分析し、潜在顧客への適切な情報提供を実現したい
- どのような顧客に営業活動を行うのが効果的か、定量的な情報把握が出来ておらず営業活動が効率的に行えていない

## 取り組みの概要

### 取り組み

#### 1 AIモデルの作成

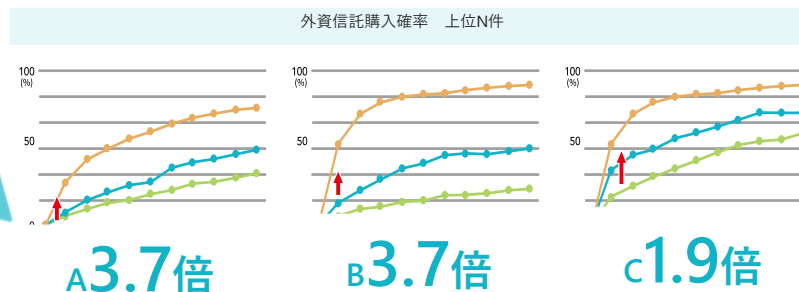
顧客の直近の行動(2カ月)から、向こう1ヵ月で金融商品の購入確率を予測するAIモデルを部門A,B,Cでそれぞれ作成

#### 2 分析・評価

複数アルゴリズム（LightGBM）を用いて分析し、モデルごとに精度を評価し、比較のうえ採用するモデルを決定

### 結果

3パターンの分析結果を現状と比較して、A,B,Cそれぞれ  
営業活動の効率が向上

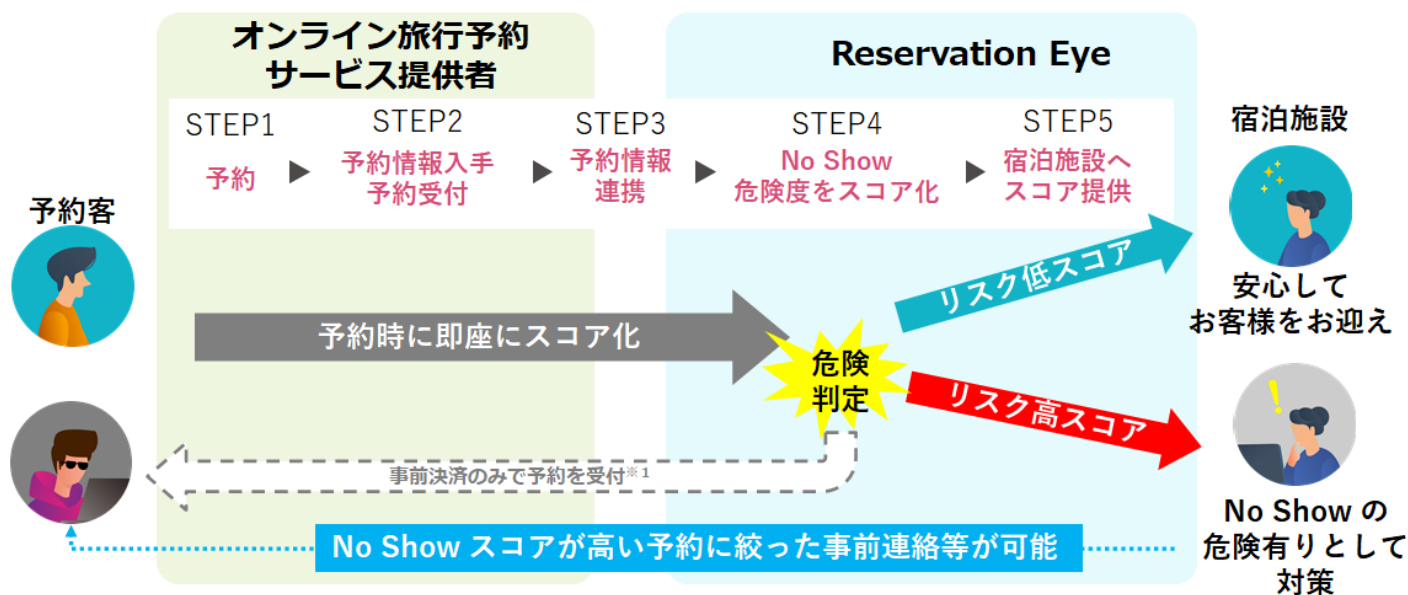


+αで、今回のモデルでは金融商品購入未経験者も含め営業対象とすべき人を予測できました。

## DXコンサルティング × サービス（Data Analytics：産業系）

- 旅行業界における「不正予約」問題は、宿泊施設にとって、大幅な売上減や、販売機会ロスにつながっています。
- この課題を解決するため、予約当日の「直前キャンセル」や、予約しつつも当日に現れない予約「No Show（ノーショー）」の発生を予測するサービスを、実際の旅行会社様のデータを分析することによって実現しました。

### 不正予約の発生を予測する「Reservation Eye」のサービス概要



※1 今後、オンライン旅行予約サービス提供者にもスコアを提出し、No Show スコアが高い予約には、オンライン旅行予約サービス提供者にて予約を事前決済でのみ受け付ける運用を予定

No Show 被害の軽減

宿泊意思確認業務の  
負担軽減

ホスピタリティ向上



# DXコンサルティング × サービス（ビジネス共創）

- DXコンサルティングのケイパビリティを活かし、様々なお客さまとの共創事業をサービスの企画・立ち上げ段階から取り組んでいます。

## Tスクエアソリューションズ

東和薬品株式会社とTISの合弁会社Tスクエアソリューションズにて、対話型支援機器「comuoon」を2019年10月より販売しています



<対話型支援機器「comuoon」>

低歪と音素の超細分化により音の明瞭度を高め脳に認識しやすくする「SonicBrain」をコア技術として活用し、従来の補聴器のように“聴き手”側だけの問題に焦点を当てるのではなく、話者側から歩み寄るといったコミュニケーション支援の形を実現する卓上型会話支援システムです。

医療機関や療育機関、金融機関など4,500ヶ所以上の施設で導入され販売累計台数は9,000台を超えています。

## tance

株式会社日本カードネットワークとTISが合弁会社「tance株式会社」を設立しました。店舗向け業務支援のアプリプラットフォーム提供やDX推進を支援しています

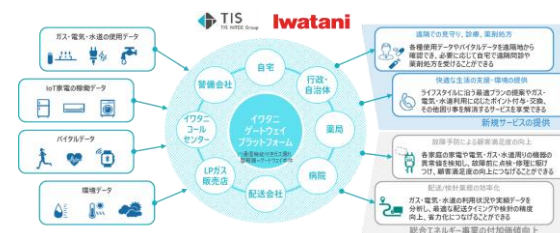


<tance mallのサービスイメージ>

サービスプラットフォーム「tance mall（タンスモール）」の提供を2022年7月より開始しました。決済端末から汎用タブレットにいたるまで、多彩な端末にて店舗運営に役立つ各種サービスをご利用いただけます。店舗事業者は、集客強化、業務効率化、販路拡大などに対しDXの恩恵を簡単に受けられるようになります。

## イワタニゲートウェイ

岩谷産業株式会社と、LPガス事業とシナジーを発揮する新事業(イワタニゲートウェイ)を共創いたしました



<イワタニゲートウェイ事業のイメージ>

岩谷産業株式会社、他とイワタニゲートウェイ株式会社を設立しました。

「通信機能付きガス漏れ警報器」によりIoT環境を家庭内に提供し、LPガス事業の単なる延長ではなく、LPガス事業とシナジーを発揮する新たなビジネスを創造する事業基盤を共同展開予定です。

# DXコンサルティング × サービス (Local 5G)

- 地方創生につながる取り組みとして、2021年9月に会津若松地域の酒蔵と連携し、コロナ禍での移動・観光の規制やプロモーションに課題を持つ地方の生産者に対し、遠隔接客・ライブコマース事業の検証を実施しました。

大容量コミュニケーションツールを利用し、会津若松の酒蔵と東京を繋ぎ遠隔での接客体験を実現

課題:従来、日本全国の物産展への出展によって認知度を上げ営業していたが  
コロナ禍で移動制限によって宣伝・営業活動ができなくなった

地方創生への貢献

オンラインでも商品や現地の魅力・こだわりをインタラクティブに伝え、  
地方創生に繋がる新たな遠隔接客体験のサービス・ソリューション像を検証

通信・デジタル技術で遠隔での接客・購買体験を提供



実証の結果、6割が対面接客と遜色ない体験でありほぼ全員が商品のファンとなり会津へ訪問したくなったと回答  
→ 今後、離れていても接客や物販までを行う仕組みの提供を計画予定

## DXコンサルティング × サービス (Local 5G)

- 社会に対する貢献事業として、東京都の5G技術活用型開発等促進事業（Tokyo 5G Boosters Project）の開発プロモーターに選出されました。
- 自社オフィス内に設置するローカル5Gを使った検証環境もご提供しながら、自社の強みとするキャッシュレス・ヘルスケア・ロボティクス等を中心にスタートアップとの5G事業の共創を推進しております。

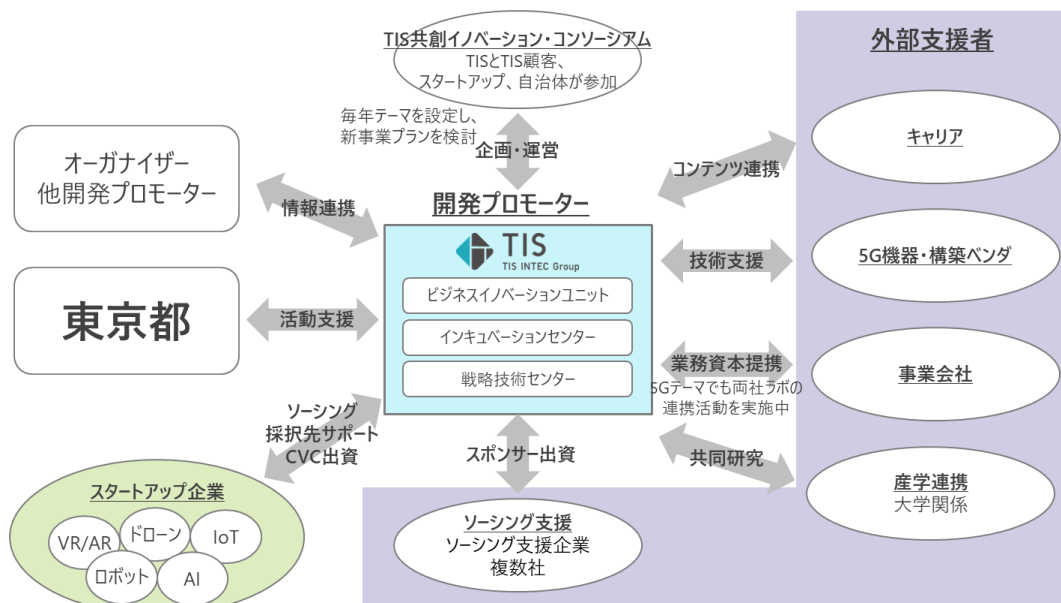
### ■ ミッション

- ✓ 5G技術・サービス等を活用した持続可能な新しい社会の実現等を理念に掲げて、官民を挙げて社会課題の解決へと取組を加速させる
- ✓ 都と連携してスタートアップ企業等を支援する民間事業者を開発プロモーターとして、通信事業者等と連携・協働を図り、5Gを活用したスタートアップ企業等の開発・事業化を促進する

### ■ 事業内容

- 東京都は、協働で支援を行う事業者を開発プロモーターとして募集・選定し、スタートアップ企業に対し多角的に支援
- 開発プロモーターは東京都、通信事業者等と連携・協働を図り、3ヶ年にわたりスタートアップ企業等の開発・事業化に向けて、資金的、技術的な支援やマッチング支援などのネットワーク面の支援等を実施

### ■ 事業の概要イメージ



TISは開発プロモーターとして、キャリアをはじめとする5G関連プレイヤー、事業会社、大学研究機関等の外部支援者を連携し、スタートアップ支援を推進

# DXコンサルティング × サービス (UI/UXデザイン)

- 製造業のお客さまのCRM企画構想に際し、エンドユーザーに対するUXデザインの観点も含めたDXコンサルティングを実施しました。
- その中で、お客さまの保有するデータを活用することを提言し、実際にデータ分析を行うことで、エンドユーザーの解約（顧客離反）を予測するモデルを試作し、お客さまのビジネス革新に貢献いたしました。

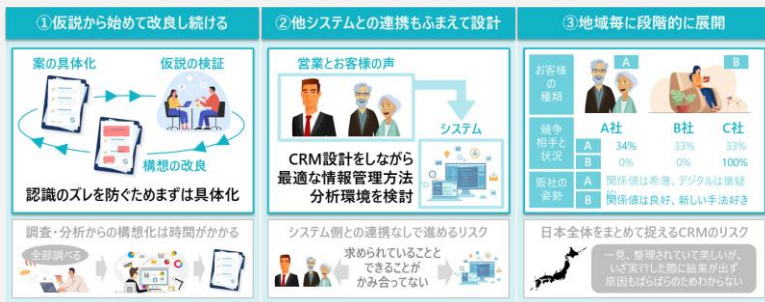
## UXデザインの観点を含めたCRMシステム企画構想の概要

➤ 顧客満足度と顧客単価向上を目的としたCRM全体の設計を実施

【CRMシステムを構成する5つの要素】

- ①顧客の育成シナリオ
- ②顧客起点のサービス・物販
- ③拠点の全体設計
- ④データの収集・活用方法
- ⑤施策評価の仕組み

➤ CRMのあるべき姿のたたきを用意した上で、仮説検証による改良を繰り返し、既存基幹との連携と販社・地域ごとの特性を考慮した段階的に展開を前提としたプランニング

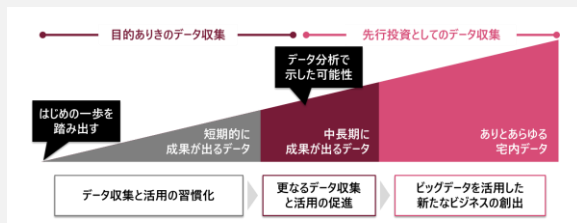


UXを高めるための要因の分析へ

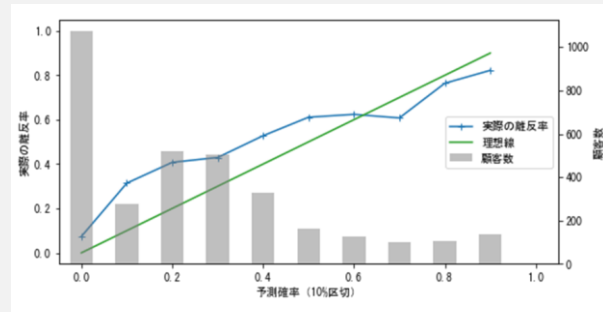
プランへ反映

## エンドユーザーのUXを高めるためのデータ分析

➤ データ活用ステップを定め、契約や顧客データを活用して解約を防ぐための予測ができないかを検証



<データ活用ステップのイメージ>



<AI予測モデルによって示された予測結果のイメージ>

➤ データ分析から得られたビジネスへの示唆をお客さまへ提言

- 意識・習慣の改革 → まずはデータを活用した営業活動を浸透させる
- データ収集 → 現在ほとんど把握できていないお客さまの情報を収集
- データ管理 → 今は単純更新している顧客状況をスナップショット管理

## DXコンサルティング × サービス (UI/UXデザイン)

- 業務システムのUI/UXデザインコンサルティングを手掛けるFixel がグループインし、優秀なデザインコンサルティング力と、TISの顧客対応力・システム構築力の融合によりDX提供価値を強化していきます。



顧客対応力・システム構築力



デザインコンサルティング力

提供可能なサービス

### UI/UXデザイン コンサルティング

- ・業務システムのUI/UXデザインコンサルティングに強みを持ち、デザインシステムの構築・運用を支援
- ・様々な業界に対してデザインサービスを提供可能

### DXデザインの 専門チーム

- ・プロダクトやサービスのデザインや事業の課題抽出から、アイデア出し・コンセプト開発などを支援
- ・お客さまと共創するDXデザインの専門チームを立ち上げ、お客さまの事業やチームのパーパス（社会における存在意義）に基づいたモノゴト造りを支援

「意味的UX」と、「機能的UX」の提供を目指します。

### Emotional UX (意味的UX)

社会・生活者が新しいサービスや  
プロダクトを生活に取り入れる動機や意味を  
ユーザー視点でデザインする

### Functional UX (機能的UX)

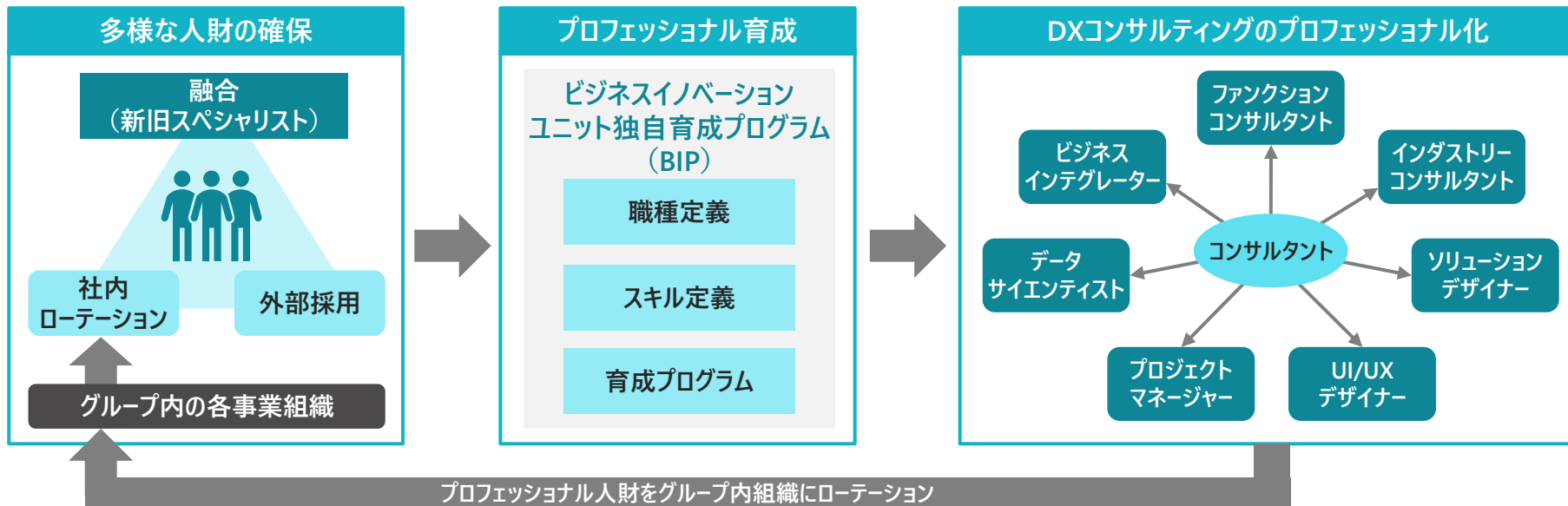
デジタルプロダクトのUI/UXに対し、  
使ってみたい・使い続けたいを  
叶えるための使いやすさをデザインする



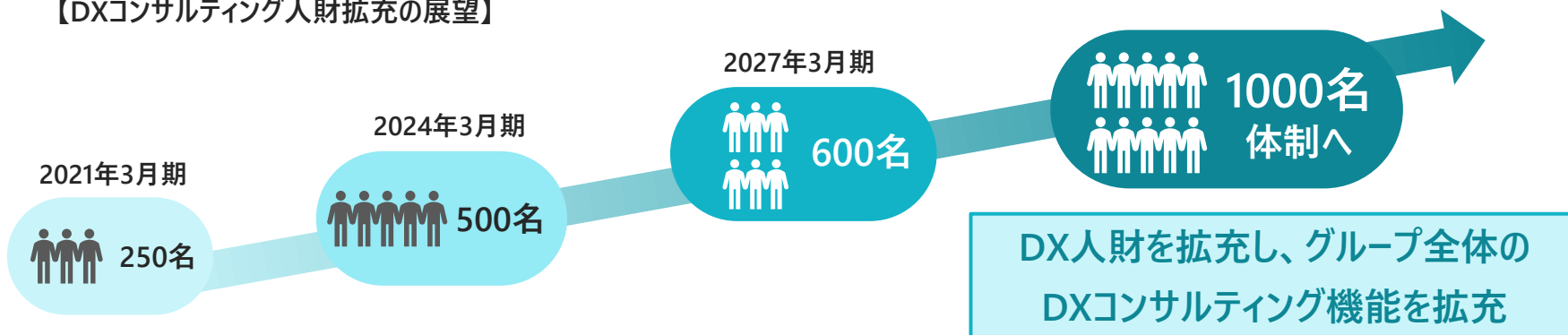
# コンサルティング事業を推進するための基盤・体制づくり

- TISインテックグループ全体のフロントライン強化をリードしていくために、社外からの採用だけでなく、ローテーション施策などにより、優秀なコンサルティング人財を集結・育成することで、DX人財の体制を拡充しています。

【DXコンサルティング事業を推進するための基盤・体制の構築スキーム】



【DXコンサルティング人財拡充の展望】

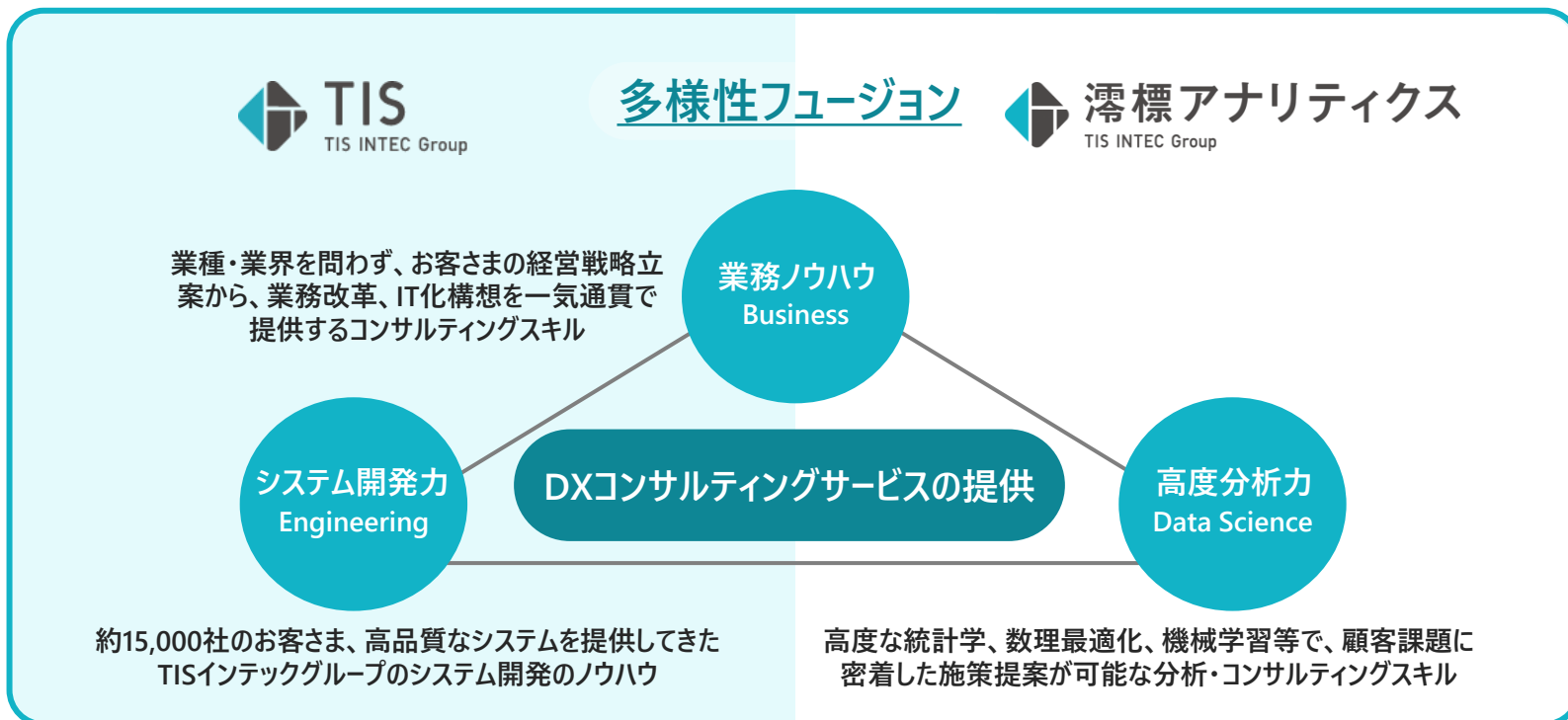


# TISインテックグループ × 澁標アナリティクス



- 澁標アナリティクスの高度なデータ分析力と、TISインテックグループのもつDXに関わる多様なお客さま、ビジネスノウハウ、コンサルティング、システムデザイン・開発スキルなどと**フュージョン**し、データ分析を切り口とした企業のDX化およびビジネス課題を実際に解決まで導く仲間として、**「DXコンサルティングサービス」が提供できる**ことがTISインテックグループに参画した理由です。
- 特に、デジタル化のニーズが高い金融業界などを中心に提供していきたいと考えています。

【澁標アナリティクスのTISインテックグループ参画によるシナジー効果】



# ITで、社会の願い叶えよう。



## TIS INTEC Group

<本資料の取り扱いに関して>

- ・本資料は、著作権法及び不正競争防止法上の保護を受けております。資料の一部あるいは全部について、TIS株式会社から許諾を得ずに、複写、複製、転記、転載、改変、ノウハウの使用、営業秘密の開示等を行うことは禁じられております。本文記載の社名・製品名・ロゴは各社の商標または登録商標です。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、TISインテックグループ（TISおよびグループ会社）が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。